

公益財団法人東京都区市町村振興協会

令和2年度第1回理事会議事録

1 開催日時

令和2年6月12日（月）午前10時45分から11時15分まで

2 開催場所

東京区政会館 20階 第205会議室

3 理事総数及び定足数

総数 5名、定足数3名

4 出席者

理事総数 5名

出席理事 4名

代表理事（理事長） 山崎孝明（江東区長）

代表理事（常務理事） 志賀徳壽（公益財団法人特別区協議会常務理事）

理 事 小林正則（小平市長）

理 事 佐藤智秀（東京都総務局行政部長）

監事総数 3名

出席監事 2名

監 事 石橋浩一（東京都総務局多摩島しょ振興担当部長）

監 事 中村元彦（公認会計士・税理士）

5 議 長

代表理事（理事長） 山崎孝明

6 議 題

決議事項

第1号議案 令和元年度事業報告の件

第2号議案 令和元年度決算報告の件

第3号議案 評議員の辞任及び役員の任期満了に伴う選任候補者の推薦の件

第4号議案 令和2年度定時評議員会及び第2回理事会の開催の件

報告事項

- (1) みどり東京・温暖化防止プロジェクト実績報告の件
- (2) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会機運醸成事業実績報告の件
- (3) 多摩・島しょ広域連携活動助成事業実績報告の件
- (4) 多摩・島しょスポーツ習慣定着促進事業助成事業実績報告の件
- (5) 東京 39 市町村の自治に関する調査研究事業実績報告の件
- (6) 特別区全国連携プロジェクト関連事業実績報告の件
- (7) 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告の件

7 議事の経過の要領及びその結果

事務局から本日の理事会の出席状況につき、定款第 33 条第 1 項の規定に定める定足数を満たし適法に成立している旨を告げ、午前 10 時 45 分に理事長が議長席に着き開会を宣した。

議長は、議事録署名者について、定款第 34 条第 2 項の規定に基づき、理事長の私と、志賀常務理事、石橋監事、中村監事の 4 名が行う旨を告げた。

議長は、第 1 号議案「令和元年度事業報告の件」及び第 2 号議案「令和元年度決算報告の件」を一括上程した。

第 1 号議案については、事務局船橋副参事より配付資料に基づき、令和元年度における定款に定める事業の実績、サマージャンボ事業基金の管理、会議の開催状況、市町村振興宝くじ販売促進のための広報活動状況、当協会の概況について説明があった。

第 2 号議案については、事務局南郷出納役より配付資料に基づき、令和元年度における貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録について説明があった。

次に、公益認定関係の計算書について事務局船橋副参事より説明があった。

議長は、当該議案に係る事業の執行状況及び計算書類等の監事による監査結果について、中村監事に報告を求め、中村監事より次の監査報告があった。

「事業報告は、法令等に従い、法人の状況を正しく示していること。理事の職務執行に関する不正又は法令等に違反する重大な事実はないこと。また計算書類等は、法人の財産及び正味財産増減の状況を、すべて適正に表示していること。資金収支計算書は、法人の資金収支状況を適正に示しているものと認める。」

議長は、これらの説明に対する賛否を諮ったところ、第1号議案及び第2号議案について、原案どおり出席理事全員一致で承認された。

次に、議長は、第3号議案「評議員の辞任及び役員の任期満了に伴う選任候補者の推薦の件」及び第4号議案「令和2年度定時評議員会及び第2回理事会の開催の件」を一括して上程した。

事務局船橋副参事より、評議員の辞任及び役員の任期満了に伴う次期選任候補者及び令和元年度定時評議員会及び第2回理事会の開催について説明があった。

議長は、これらの説明に対する賛否を諮ったところ、第3号議案及び第4号議案について、原案どおり出席理事全員一致で可決した。

次に議長から、報告事項の(1)から(6)までを報告させることについて了承を得た上で一括して説明を求めた。

事務局船橋副参事より、(1) みどり東京・温暖化防止プロジェクト実績報告の件から(6) 特別区全国連携プロジェクト関連事業実績報告の件までについて、配付資料により報告があった。

議長は、これらの報告に対し質疑を求めたところ、質疑はなく、報告を了承した。

次に、報告事項(7) 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告の件について、代表理事である理事長と、業務執行理事である常務理事からそれぞれ報告があり、出席理事全員一致で了承された。

以上をもって議事の全部の審議及び報告を終了したので、議長は午前11時15分に閉会を宣言し、解散した。

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、代表理事及び監事が記名押印する。

令和2年6月25日

公益財団法人東京都区市町村振興協会

議長 代表理事（理事長） 山崎 孝明

代表理事（常務理事） 志賀 徳壽

監事 石橋 浩一

監事 中村 元彦

本議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

公益財団法人 東京都区市町村振興協会

副参事 船橋 孝明

主任 古谷 裕且

みなし決議に関する令和２年度第２回理事会議事録

１ 令和２年度第２回理事会の決議のあったものとみなされた事項の内容

第１号議案 理事長の選定の件

第２号議案 常務理事の選定の件

第３号議案 常務理事に事務局長の職務を委嘱する件

２ １の事項を提案した理事

理事 山崎 孝明

３ 令和２年度第２回理事会の決議があったものとみなされた日

令和２年６月２９日

令和２年６月２９日に令和２年度定時評議員会が開催され議案は全て決議された。同日、山崎理事より下記の第１号議案から第３号議案までの３件についての提案書の提出があり、事務局より、選任された理事及び監事に同提案書を発したところ、当該提案につき、令和２年６月２９日付書面により、理事全員からの同意及び監事から異議のない旨の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第１９７条において準用する第９６条に基づき、当該提案を可決する旨の第２回理事会の決議があったものとみなされた。

上記のとおり、令和２年度第２回理事会の決議の省略を行ったので、当該理事会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第１９７条において準用する第９６条及び同法施行規則第６２条において準用する第１５条第４項第１号に基づき本議事録を作成した。

令和２年６月２９日

公益財団法人東京都区市町村振興協会

議事録作成者

理事長 山 崎 孝 明

みなし決議に関する令和２年度第３回理事会議事録

- 1 令和２年度第３回理事会の決議のあったものとみなされた事項の内容
 - 第１号議案 令和２年度リモート会議システム導入支援事業に係る事業費助成の件
 - 第２号議案 令和２年度収支予算書(補正予算第１次)の件
 - 第３号議案 理事の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦の件
 - 第４号議案 令和２年度第１回臨時評議員会（書面決議）の開催の件
- 2 １の事項を提案した理事
理事長 山 崎 孝 明
- 3 令和元年度第４回理事会の決議があったものとみなされた日
令和２年８月１３日

理事長山崎孝明が、上記第３回理事会の決議の目的である事項について提案書を発し、当該提案につき、令和２年８月１３日付書面により、理事の全員から同意の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第１９７条において準用する第９６条に基づき、当該提案を可決する旨の第４回理事会の決議があったものとみなされた。

上記のとおり、令和２年度第３回理事会の決議の省略を行ったので、当該理事会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第１９７条において準用する第９６条及び同法施行規則第６２条において準用する第１５条第４項第１号に基づき本議事録を作成した。

令和２年８月１３日

公益財団法人東京都区市町村振興協会

議事録作成者

理事長 山 崎 孝 明

公益財団法人東京都区市町村振興協会

令和2年度第4回理事会議事録

1 開催日時

令和3年2月3日（水）午前9時30分から午前10時まで

2 開催場所

東京自治会館 9階 191会議室

3 理事総数及び定足数

総数 6名

4 出席者

出席理事 6名

理事長 山崎孝明（江東区長）

代表理事（常務理事） 志賀徳壽（公益財団法人特別区協議会常務理事）

理 事 清水庄平（立川市長）

理 事 小林正則（小平市長）

理 事 杉浦裕之（瑞穂町長）

理 事 小笠原雄一（東京都総務局行政部長）

出席監事 3名

監 事 中村元彦（公認会計士・税理士）

監 事 坂本義次（檜原村長）

監 事 石橋浩一（東京都多摩島しょ振興担当部長）

5 議 長

理事長 山崎孝明

6 議決事項

（1）令和3年度 区市町村振興共同事業助成の件

（2）令和3年度 事業計画書の件

（3）令和3年度 収支予算書の件

（4）公益財団法人東京都区市町村振興協会事務局規程の一部改正の件

（5）令和2年度 第2回臨時評議員会の開催の件

7 議事の経過の要領及びその結果

事務局から本日の理事会の出席状況につき6名全員出席で、定款第3

3 条第 1 項の規定に定める定足数を満たし適法に成立している旨を告げ、午前 9 時 3 0 分に理事長が議長席に着き開会を宣した。

議長は、議事録署名者について、定款第 3 4 条第 2 項の規定に基づき、理事長、志賀常務理事、坂本監事、石橋監事、中村監事の 5 名が行う旨を告げた後、議事の審議に入った。

(1) 第 1 号議案 令和 3 年度 区市町村振興共同事業助成の件

議長は第 1 号議案を上程し、事務局船橋副参事より議案書に基づき令和 3 年度 区市町村振興共同事業助成の件について、1 の 6 2 区市町村が連携及び共同して行う事業、2 の 3 9 市町村が連携及び協力して行う事業、3 の 2 3 特別区が連携及び共同して行う事業、4 の区市町村が共同して設置した団体が行う区市町村振興事業、5 の区市町村共同研修事業、6 の日中友好交流事業の、事業内容・経費等について詳細な説明があった。

また、船橋副参事より、提出された要望書等の内容については、1 月 2 2 日に開催された「東京都区市町村振興助成金審査会」に諮問し、いずれの助成事業も区市町村振興助成金助成規程第 2 条に定める助成対象に該当するとともに、各事業の助成額は適当と判断する、との答申を得たとの説明があった。

議長は、第 1 号議案の賛否を諮ったところ、原案どおり理事全員一致で可決した。

(2) 第 2 号議案 令和 3 年度 事業計画書の件

(3) 第 3 号議案 令和 3 年度 収支予算書の件

議長は第 2 号議案及び第 3 号議案を上程し、事務局船橋副参事より議案書に基づき説明があった。

第 2 号議案については、市町村振興宝くじの収益金及びその運用益を活用して、6 2 区市町村の財政支援のための貸付事業、区市町村の振興を支援する事業を行い、都民福祉の増進に資するとの定款の目的に沿った事業を行うことを記した事業計画書について詳細な説明があった。また、第 3 号議案については、収支予算の概要に沿って収入、支出の対前年度比較及び資金調達、設備投資の見込みについて、借入等の予定がないこと等の詳細な説明があった。

議長は、第 2 号議案及び第 3 号議案の賛否を諮ったところ、両案とも原案

どおり理事全員一致で可決した。

(4) 第4号議案 公益財団法人東京都区市町村振興協会事務局規程の一部改正の件

議長は第4号議案を上程し、事務局船橋副参事より第4号議案について、事務局の職員に「参事」を置くことができるように、事務局規程を改正するとの説明があった。

小林理事より、参事に想定する者がいる中での改正案かと質問があり、事務局次長より、今後に向けて柔軟な人事の対応ができるよう改正を行うものであるとの答弁があった。

議長は、第4号議案の賛否を諮ったところ、原案どおり理事全員一致で可決した。

(5) 第5号議案 令和2年度第2回臨時評議員会の開催の件

議長は第5号議案を上程し、事務局船橋副参事より議案書に基づき説明があった。第5号議案について、第4回臨時評議員会開催の日程について3月25日に開催すること、また、予定案件は本日決議いただいた「事業計画書」と「収支予算書」について定款第7条の規定に基づき、評議員会で承認を頂く旨の説明があった。

議長は、第5号議案の賛否を諮ったところ、原案どおり理事全員一致で可決した。

8 報告事項

(1) 令和2年度 サマージャンボ及びハロウィンジャンボ宝くじの収益金の件

(2) 令和3年度宝くじ発売計画の件

(3) ジャンボ宝くじに占める公式サイトでの販売実績の割合の件

(4) 令和2年12月31日現在のサマージャンボ事業基金等の残高の件

(5) 基金運用検討委員会の結果報告の件

(6) 理事長及び常務理事の職務執行状況の報告の件

(1)から(3)について船橋副参事から、(4)及び(5)については南郷出納役から、資料に基づき一括して報告があった。

山崎理事長より、サマージャンボ、ハロウィンジャンボ宝くじの売り上げが東京都では下がっているが要因は何かとの質問があった。

事務局次長より、まだ確実な裏付けはないが、ネット販売が伸びてきており埼玉、千葉等の都内通勤者がネットで購入し、住所地での売り上げとなったことが影響しているのではないかと思われる。愛知県や大阪府なども同様の現象ではないだろうか、との答弁があった。

その他、質問等はなく（１）から（５）までの報告事項は了承された。

次に（６）について当振興協会の代表理事である理事長と業務執行理事である常務理事の令和２年６月以降の職務執行状況について、理事長及び志賀常務理事から報告があり、理事全員一致で了承された。

以上をもって議事の全部の審議及び報告等を終了したので、議長は午前１０時に閉会を宣言し、解散した。

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、出席した代表理事及び監事が記名押印する。

令和２年２月 18 日

理事長 山 崎 孝 明 (印)

代表理事（常務理事） 志 賀 徳 壽 (印)

監 事 坂 本 義 次 (印)

監 事 石 橋 浩 一 (印)

監 事 中 村 元 彦 (印)

本議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

公益財団法人 東京都区市町村振興協会

副参事 船橋 孝明

主 任 古谷 裕且